



© Japan Fashion Week Organization



© Japan Fashion Week Organization



© Japan Fashion Week Organization



© Japan Fashion Week Organization



© Japan Fashion Week Organization



© Japan Fashion Week Organization

会 期：2016年10月17日(月)～10月23日(日)
 会 場：渋谷ヒカリエ／表参道ヒルズ ほか
 主 催：(一社)日本ファッション・ウィーク推進機構(以下、JFWO)
 後 援：経済産業省／外務省／知的財産戦略本部／(独)日本貿易振興機構／
 (独)中小企業基盤整備機構／東京都／(一社)日本経済団体連合会／
 日本商工会議所／東京商工会議所／(一財)日本ファッション協会／
 (一社)日本アパレル・ファッション産業協会／
 (一財)ファッション産業人材育成機構／日本百貨店協会／渋谷区／
 渋谷区商店会連合会

対 象：業界関係者

公式サイト：<http://amazonfashionweektokyo.com/>

総来場者数：8万8500人

参加ブランド数：46ブランド

(国内出展者数：39ブランド 海外出展社数：7ブランド)

出展参加国と地域数：8の国と地域(日本含む)

■開催内容

"ファッション・ウィーク"とは、年2回、世界のファッション都市で開催されているファッションの祭典で、ファッション・ショーや展示会で発表される最新コレクションから、次のシーズンのトレンドが生まれています。世界のファッション・ウィークの中でも、歴史性、話題性から情報発信力が大きい、パリ、ミラノ、ロンドン、ニューヨーク、そして東京の5都市で行われるものは、「5大ファッション・ウィーク」と総称され、大きな影響力を持っています。東京のファッション・ウィークが「Amazon Fashion Week TOKYO (アマゾン ファッション ウィーク東京)」(#AmazonFWT)です。(一社)日本ファッション・ウィーク推進機構(JFWO)が主催し、毎年3月と10月に開催しています。

■2016年度の新規取り組みとその成果・特色など

「2017S/S」では、会期7日の間に、46ブランド、海外から7か国のブランドが参加。今回は、渋谷ヒカリエにのみならず、本格的に主会場に加わった表参道ヒルズなど渋谷・原宿・青山エリアでの開催の場所に広がりが見え、面でのファッション・ウィークの開催となりました。オープニングレセプションは今回から冠スポンサーとなったアマゾンジャパン合同会社より、今後の東京ファッション・ウィークでの若手育成プログラム「Amazon Fashion 0_1」について発表され、今後への期待感を高めました。オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査文化を通じた機運醸成試行プロジェクトとして海外で活躍する各方面の著名な方を招聘し、招聘者を通じて“日本”を発信するとともに、どのように受けとられるか、といったことを試行するために実現。イタリアより「Umit Benan (ウミット ベナン)」、フランスより「KOCHE Presented by H BEAUTY&YOUTH」の2名が招聘され、日本ではじめてのショーを開催しました。

■他イベントとの連携事例とその成果

- ① JFWOが共催しているイベントとして「TOKYO FASHION AWARD」を開催しております。これは「Amazon Fashion Week TOKYO」の会期中に、受賞ブランドの発表、ショーやインスタレーションの披露などを行っている連携事業です。
- ② J∞ QUALITY 事業も関連イベントとして展開しております。「需要創造」と「市場拡大」に邁進し、業界団体の知恵とクリエイション力を集結し、世界に誇るジャパンプランドの確立を目指します。
- ③ 「SAVE THE ENERGY PROJECT」も関連イベントとして取り組んでおります。「SAVE THE ENERGY」＝「エネルギーを守ろう」とても身近な問題であり、海外のファッション業界では既に大きなテーマでもあります。日本ではもっと意識なくてはならない課題の一つです。本プロジェクトでは、今後も定期的にファッション・ウィークの舞台上でプレゼンテーションを行う予定です。